

授業科目	日常生活の援助技術 I (清潔・活動)	開講年次	単位	時間	必修	担当責任者	実務経験
		1年次	1	30		鳥羽あゆみ	有
授業概要	<p>対象の日常生活を整え、健康上のニーズを充足するための基本的な援助技術を習得する。この科目では対象のより良い日常生活を維持し、「清潔」と「活動」の自立を助けるために必要な知識・技術を学ぶ。</p> <p>看護技術の学習にあたっては、対象の安全・安楽を常に考え、対象を尊重する態度で臨み、行った援助の評価をとおして、自己の有りようを見つめ、課題と目標を明確にしながらか知識・技術・態度の統合に向けて努力する態度を養うものとする。</p>						
回数	授業計画・授業内容						授業方法
1	I. 姿勢を保つ・活動を整える						講義
2	1. 基本的活動の援助						
3	①姿勢と体位（安楽な体位含む）                      ②ボディメカニクス						
4	③体位変換						演習
5	④移動（車椅子・ストレッチャー）						演習
6	⑤移乗・移送（車椅子・ストレッチャー）						講義
7	II. 睡眠・覚醒の援助						
8	1. 睡眠・覚醒の援助    2. 睡眠障害のアセスメント						
9	3. 睡眠・休息の援助						
10	III. 身体の清潔を保つ						講義
11	1. 清潔援助の目的及び方法の選択						
12	2. 清潔援助による身体への影響						
13	3. 清潔の援助						
14	①入浴・シャワー浴の援助    ②洗髪						
15	③足浴・末梢循環障害とそのケア    ④手浴						演習
16	⑤全身清拭    ⑥洗面介助・整容						講義
17	4. 病床での衣生活の援助						
18	①病衣・寝衣の選択						
19	②病衣・寝衣交換						演習・講義
20	全身清拭・寝衣交換						
21	口腔ケア						演習
22	陰部のスキンケアと陰部洗浄・オムツ交換						講義
23	陰部洗浄・オムツ交換						演習
24	清拭実技試験                      1H						
25	筆記試験                      1H						
テキスト	基礎看護技術 I / 医学書院    基礎看護技術 II / 医学書院 ビジュアル臨床看護技術ガイド / 照林社						
評価方法	筆記試験    7割 実技試験（全身清拭）    3割						
先修条件	なし						